



一緒に楽しくあそぼうよ！

親子での遊びの場、同年齢の子どもとのかかわりの場、集団参加への準備の場として市が実施している「親子あそびの広場」。歌を歌ったり、楽しい体操をしたり、親子あそびをしたりと、みんなで楽しい時間を過ごしています。今年度も1歳6か月頃から就園前までのお子さんを対象に、5月からスタートしますので、気軽にご利用ください。(写真は3月14日、水原保健センター)



広報 あがの

- 施政方針、当初予算、組織機構と所掌事務 …… 2～13
- 消防本部署所再編計画、水原中学校改築工事 … 14～16
- 水原郷病院、幸福祉、認知症、男女共同参画 … 17～19
- 市民交流エリア、後期高齢者医療制度ほか …… 20～21
- 見て歩記、お知らせ版、体育協会 …………… 22～36
- 健康通信、生涯学習、おしゃべり広場 …………… 37～41
- 私の住む地域、クイズ、キッズほか …………… 42～44

施政方針



平成24年第2回阿賀野市議会定例会(3月)において、市長が述べた施政方針を紹介し、市長の市政運営に対する基本姿勢や当該年度の重点施策、予算編成の基本方針などを説明したものです。



本年は、私においても市民の皆さまから負託を受けました任期の結びの年となりました。
ご承知のとおり、新年度がスタートして間もなく、市長の職が満期という状況下での施政方針となりましたが、平成24年度予算におきましては、継続かつ円滑に市民サービスを提供する観点から、通年予算を編成いたしましたところでございます。
ここに、その市政に取り組む所信の一端を述べさせていただきます。議員各位をはじめ市民の皆さまのご理解とご支援を賜りたいと存じます。

昨年、国難ともいえる東日本大震災をはじめ、新潟・福島豪雨など災害の多い年となりました。
他方、昨年から今年にかけての世界経済の情勢は、ギリシャの金融危機から端を発し、欧州各国の財政状況を指標として金融市場が動き、信用が落ちている国債の利率が上昇、これにより債務不履行の懸念などにより、世界同時不況の様相を呈しており、今後の動向が気になるところでございます。
また、日本経済においても国内の長引くデフレと円高が追い打ちをかけ、景気、雇用の両面において先行き不透明な状況となっており、加えて、国債および借入金残高が約996兆円(対GDP比210.5%)と非常に多い中、なおも赤字国債を発行し続けている現下で、市場での国債格下げとい

う低い評価をいただいたことは記憶に新しいところでございます。
このような景気の停滞とともに、国政においては社会保障と税の一体改革などの不透明な状況も加わり、依然として日本の経済・財政両面において不安定な状況が続いております。
しかしながら、明るい兆しも見えております。東日本大震災により、多くの尊い命と穏やかな生活や故郷が一瞬のうちに奪われた現実の中にも、地域の絆を携えながら、被災者が顔を上げて前へ進む力と、数多の支援のもとで力強く復興、再生する明日への希望の力であります。

今、まさに国が担う役割は、確かなリーダーシップのもと、強い意志を結集し、国民生活の保障と未来の国家の創造、その実現を目指すことにあるのではないのでしょうか。
このような中、私たち阿賀野市のまちづくりは、世の中が不安定、不透明な状況にあっても、直面する課題を解決するための具体的な施策に果敢に取り組み、強い意志とともにさらなる改革を実行することが求められております。

私は、前にも触れましたが、今や金融市場は一国をも揺るがす巨大なマネーが動き、その金融システム自体賛否がある中、利益だけを求めるその市場に、人としての気薄さを重ねておりました。
それは、先の読めない混沌とした中で、一人一人が孤立し、自分のこと身近なことを中心に考える

活していくような状態が強いように思われ、また、このことにより、社会全体に対しての役割を果たすという気概がなくなってきたと思うところでございます。
私たちは、基本的に一人では生きていけません。だからこそ『お互いさま』の精神で、それぞれ協力したり、支え合ったりすることが大切に思います。それが、家族であったり、隣組であったり、自治会であったり、助け合う心が必要と感じております。

未来ある子どもたちのために、このまちで安心して暮らしていくために、そして、心豊かにみんなにやさしくできるよう、人間味あふれる温かみを持ったまちづくりを進めていかなければならないと考えております。

私は、これをなすために、今ある阿賀野市の幾多の課題を、市民の皆さまと議会の皆さまとで共有し、この課題解決に向け誠心誠意、力を尽くす覚悟でございます。

それでは、市の将来像である『人・まち・自然が輝く幸福都市阿賀野』を実現するため、主たる事業についてこれから基本とする目標ごとに申し上げたいと存じます。

はじめに、『一人ひとりが生き生きと安心して暮らせるまち』でございます。

医療体制の整備でございますが、先般、1月末に阿賀野市新病院建設検討協議会会長より新病院

整備基本計画案の報告をいただいたところであります。

今後、この基本計画に沿いながら市の案をまとめ上げ、新潟県厚生農業協同組合連合会(厚生連)との協議を経て、市民の皆さまへの説明会を開く予定としておりますが、いずれにしても、皆さま方のご意見をいただきながら、平成26年度開院を目指して全力で取り組む所存でございます。
また、課題となっております医師の確保でございますが、県内を含めた全国の医学生を対象に、水原郷病院に一定期間勤務することを条件として、奨学金を貸与する市独自の医学生奨学金貸付制度を新設することにしております。

総じてみますと、安定的な医療提供体制の整備のもと、引き続き、厚生連との二人三脚により、水原郷病院を地域と連携した拠点病院として、また、地域に必要な医療サービスを安定的に提供できるよう取り組んでまいります。

子育て支援の推進でございますが、阿賀野市の出生率は、県平均より年々低下傾向にある中、近年の社会情勢を背景に、核家族化や生活様式の多様化により、地域との交流が少なくなり、孤立した中で子育てをしている人が増えております。

加えまして、保育園においては、支援を必要とする子どもが年々増加の傾向にあり、現在の保育士配置基準では、十分な対応ができ

ていない現状にあります。

このため、乳児期においては、育児相談や育児支援を充実させ、子どもの成長発達とともにその時期に必要な子育て支援を展開し、他方、幼児期では、就学前に早期発見、早期支援のもとで適切な保育を実施し、その支援体制を強化いたします。

併せまして、柔軟かつ多様な保育サービスを提供するため、保護者と協議を進めながら、引き続き市立保育園の民営化を推進してまいります。

また、子どもたちの健康保持の観点から、昨年と同様、乳幼児の髄膜炎、肺炎球菌の予防接種を実施する一方、子ども医療費(通院)助成を小学3年生までから小学6年生までに拡充することとしております。

このように、阿賀野市の将来を担う子どもたちの環境を整えつつ、さらにその取り組みを強化してまいります。

健康づくりの推進においては、もはや、急速に進む少子高齢化に歯止めをかける手立ては見つからない現状において、これからさらに増える介護が課題となっているところでございます。

心身ともに健康で長生きするため、健康教育、介護予防事業をはじめ、元気づくりのシャキいき！健康法とともに、「お世話一辺倒のケア」から「できることを引き出すケア」への転換を図りながら、生活の質の向上を目指し

ます。

また、子宮頸がんは20代から30代の女性に最も多いがんとされておりますが、今年も中学1年生から高校1年生までを対象に、子宮頸がんワクチンの接種を実施し、確実にその予防を図りたいと考えております。

例年、実施している特定健診・各種がん検診でございますが、本年度はさらに、医師会、医療機関をはじめ、商工会および市内企業との連携や協力により受診勧奨に努め、一次予防とともにその取り組みを推進いたします。

一方、食においては、毎日、生涯にわたり食べるものでありますので、食の安全確保のもとで、各団体と連携を図りながら、地産地消を基本とした食生活の栄養バランス、生活習慣を改善する取り組みを一体となって進めます。

次に、『人をはぐくみ、教育と文化が輝くまち』でございます。

教育においては、子どもたちの安全確保を第一とした学校施設の改築、耐震補強について計画的に実施してまいります。

なかでも、水原中学校の改築事業をはじめ、大規模改造の安野小学校耐震補強、大規模改造工事ならびに笹神中学校耐震第2次診断・補強設計・大規模設計業務委託経費につきましては、昨年、国の第3次補正予算事業として採択を得て、1月の臨時議会において継続費および事業予算をご議決い

ただいたところでございます。

これにより、財源的な後押しとともに、何よりも小・中学校耐震補強・大規模改造が計画どおりに進み、速やかに安全で安心な教育環境を整えることができるものと考えております。

他方、小・中学校の普通教室の机、椅子および給食用食器については、耐用年数が大幅に経過し、痛みなども目立ち始めていることから、このたび、それぞれ修繕し張り替えと取り替えを行うことといたしました。

また、ソフト面においては、児童生徒をサポートする教員を配置することにより、学級全体が円滑な授業を実施できるよう改善を図ることとし、一方で児童生徒学力テスト実施事業に取り組み、学力向上施策に結びつけたいと考えております。

いずれにしても、生きる力と学力の育つまちづくりに向け、引き続き取り組んでまいります。

次に、『人と自然が共生する安全なまち』でございます。

災害と一口に言っても多種多様な災害がある訳ですが、いかなる災害においてもかならず迅速な避難行動が求められるところでございます。

昨年の東日本大震災の放射能汚染や水害を教訓とし、原子力事故および土砂災害において、それぞれ防護対策、警戒避難計画などを整備策定し、現在の組織機構に

適合した地域防災計画の改正を行い、迅速な避難と被害の軽減を図ることとしております。

救急体制の整備においては、市内どこの地区においても、また、救急事案が重複した場合でも即応体制がとれる高規格救急車を購入する一方、大規模災害や消防・救急活動において、速やかに正確な情報を効率的に伝達するため、消防救急無線デジタル化事業の整備を図ることとしております。

これにより、救急および避難誘導の体制とともに、市民の皆さまが安心して暮らせるまちづくりをさらに進めてまいります。

原子力発電所の事故に伴う電力供給量の低減を踏まえて、各般においてエネルギー問題や温暖化対策などが課題となっており

ます。そこで、地球にやさしい環境をつくる観点から、一般家庭から排出される生ごみについても資源の循環ができないかということ

で、本年度、生ごみ資源循環モデル事業に取り組みこととしております。

このモデル事業で検証した後には、市内全域に広げ、生ごみの減量とともに、食のイメージアップ、環境意識の醸成に努めたいと考えております。

ハード面でございますが、昨年の新潟・福島豪雨災害により、阿賀野市としても国・県事業について要望をいたしました。その結果、阿賀野川の災害復旧

まいります。この事業は、市民の住環境の向上に加え、地域経済の活性化に大きな経済効果を得ていることはもちろんであります。が、昨年の内容を見えますと、リフォームの際の火災報知機の設置件数や下水道接続件数が大幅に増加いたしました。

このことから、安全対策と環境改善にも寄与しており、住環境の安全・安心の向上を目的としたメリハリのある支援事業と認識しております。

さらに、市道の狭隘箇所や変形交差点の解消をはじめ、危険箇所の改良を行い、安全な通行の確保を図るとともに、地域の要望に応える側溝補修、道路拡幅・舗装および排水路整備など、中小建設業者支援と併せて地域の活性化を図ることとしております。

このように、先の読めない経済の現下において、阿賀野市独自の経済対策を実施することにより、少しでも地域経済の支えになることが重要であると考えております。

次に、『ともに歩み、みんなを支えあう 融和のまち』でございます。

2月中旬、滋賀県において開催した『フアザーリング全国フォーラム』に出席してまいりました。このイベントはイクメンを「ブーム」から「ムーブメント」に進展されることを背景として、父

工事や県管理の一級河川工事などが採択、洪水対策としての河川改修整備では、駒林川、大通川、割石川などの一級河川が事業採択され、これから、本格的な整備に着手する計画となっております。

市といたしましても、引き続きいつ起きるかわからない災害に

対し、迅速かつ確実に対応し、市民の皆さんが安全で安心した生活ができるようその環境を整備してまいります。

次に、『にぎわいを創出する産業のまち』でございます。

はじめに、農業でございますが、今般の国の農業政策においては、T P P問題をはじめ食料自給率や減反政策など、将来の日本農業のあり方をどのように展望し、どの方向に導くのかなど、その総括とともに、かかる課題が山積して

おります。その一方で、阿賀野市の食の環境は、阿賀野川と五頭連峰を背にした肥沃な土地を背景とし、豊かな風土と相まって、資源循環・環境保全型農業に取り組んでいるところでございます。

また、バルシステム生活協同組合連合会、J Aささかみならびに阿賀野市は、長い間、信頼関係を築きながら、各種体験イベントや自然環境の保護をはじめ、安全・安心な農作物の産直交流事業を進めてまいりました。

このように、農業の持続的な発展を目指すためには、担い手が誇

親支援の取り組みが一層進むよう開催されたものであり、子育て支援、男女共同参画、ワークライフバランスなどの観点から、既成概念をどう変えていくのか議論がなされたところでございます。

阿賀野市の男女共同参画社会の実現においては、男女がともに家庭生活と地域活動を両立できる環境の整備を目標として、今年も、子育てや家族について考える機会を提供し、市民一人一人の意識を変えていただくための講演会を開くこととしております。

また、市の各種審議会などに女性の登用を図ることに加え、市内企業・事業所における普及促進に向けた支援を強化いたします。

一方、市民主体のまちづくりでは、市長へのたより、あがの夢づくりトークを拡充させ、パブリックコメントを制度化することに加えまして、今年は、市民アンケートを実施することとしております。

市民のニーズを的確に把握して、これからの阿賀野市の指針となる各種計画に反映するよう努めてまいります。

今昔を問わず『入るを量りて出づるを為す』が財政の要諦となつているところであります。

市においても、依存財源である地方交付税の減額を間近にひかえ、各種基金の積み立てを行いつつも、新たな政策課題および臨時的な財政需要に対応するため、安

りを持つて農業に取り組むことができる基盤の整備と併せて、販売先の確保と安定的な収入のもと、安心して子どもたちに経営を引き継ぐことができる環境を構築しなければなりません。

私は、豊かな四季を織りなす阿賀野市の自然と田園風景を後世に残すため、担い手が笑顔と誇りを持つて農業に取り組むことができるよう全力で取り組んでまいります。

商工業および観光の振興においては現在策定中であります『阿賀野市産業経済振興基本計画』により、阿賀野市の元氣を取り戻す施策を構築し、地域産業の振興を推進いたします。

この一環として、産業経済振興事業では、新商品開発に伴う講演会や実技の講習会を開催し、農商工連携の6次産業化に向けての経営基盤を構築することに加え、中心市街地の活性化を目的として、まちなかに誘客するための駐車場整備などにより、経済の地域内循環による産業の振興につなげたいと考えております。

なお、昨年より事業を立ち上げた地場産瓦普及助成事業、住宅用太陽光発電設備補助事業については、引き続き本年度も取り組むこととしております。

さて、四季折々の姿を見せる自然豊かな阿賀野市は、五頭温泉郷、瓢湖をはじめ、五頭山麓うららの森、サントピアワールドなど、市内においても観光施設が整って

定期的な自主財源の確保とさらなる行政経費の削減がその課題となつております。

このため、歳入においては、前段に申し上げました企業誘致ならびに地域経済対策などにより、市税の増収を目指すこととし、併せて、税の徴収においては納税者サービスの充実を図る観点から、コンビニエンスストアでの収納委託を実施することとしております。

一方、歳出の削減でございますが、人件費では採用の抑制と職員

の定員適正化計画により総人件費を削減し、行政経費においても事業仕分け、いわゆる事業評価プロジェクトを強化して経費を削減いたします。

いづれにしても、自主財源の確保を図りながら、歳出の見直しを行い、財政構造の健全化を実現してまいります。

以上、大まかな事業を申し上げましたが、それ以外の詳細については、平成24年度予算案の審議においてご説明させていただきますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、国の財政事情を斟酌すれば、今後、県と政令指定都市の二重行政の解消をはじめ、地域主権改革が急速に進展することは必至であります。

この地域主権により権限と税財源の移譲が行われ、地方にお

おるところでございます。

この観光地をより多くの人に知っていただくため、市のイメージキャラクター「こずつちよ」とともにP Rし、県内外に向けて積極的な情報発信をしてまいります。

特に、瓢湖においては、ラムサール条約の理念を踏まえ、各種講演会やイベントの開催による交流、環境学習の教材提供を行い、また、地産地消による特産品の販売などにより、瓢湖をパワースポットにしたいと考えております。

一方、企業誘致の促進でございますが、新潟県東部産業団地においては、昨年、『メガソーラー』が営業運転を開始し、今年7月には2基目が稼働する中、バイオマスの利活用により、資源循環型社会の推進役となる『バイオマスエコセクター』が4月の本格稼働に向け準備を進めております。

また、団地内に立地した観光農園を持ち合わせたイチゴハウスで『越後姫』が収穫されるのを契機に、エネルギーや環境分野での先進地づくりの取り組みを県内外に発信し、環境、新エネルギー分野の企業誘致につなげ、雇用の創出と併せて税収の確保を図りたいと考えております。

次に、『豊かな都市環境を創造するまち』でございます。

昨年、大変好評をいただいた住宅リフォーム支援事業でありま

る行財政運営の自立性が拡大された場合、これをどのように活用していくかは、行政だけでなく地域社会全体の課題であると考えております。

平たく言えば、地方自治の本旨が地域住民の生活の安定と福祉の向上にあるならば、地域主権の趣旨を住民に浸透させ、地方自治体の自立とともに、自立した地域社会を作り上げていくこととする住民を増やしていくことが、地域主権社会の確立とこれからのまちづくりに必要なことと思うところでございます。

阿賀野市といたしましても、来るこの時に備え、人材の育成を図り、地方公共団体の責務の増加、重要な行政課題をはじめ、多様化する住民ニーズへの的確な対応など、市民誰もが幸せを実感できる福祉の充実したまちづくりを「阿賀野市まちづくり基本条例」のもとでその実現を図つてまいりたいと考えております。

議員各位におかれましては、円滑な市政運営ができますよう、なお一層のご指導とご支援をあらためてお願い申し上げます。平成24年度に向けての私の所信といたします。

阿賀野市長 天野 市榮

平成24年度 当初予算を紹介します

平成24年度の阿賀野市の当初予算が、3月に開かれた市議会定例会で可決成立しました。その内容をお知らせします。

一般会計

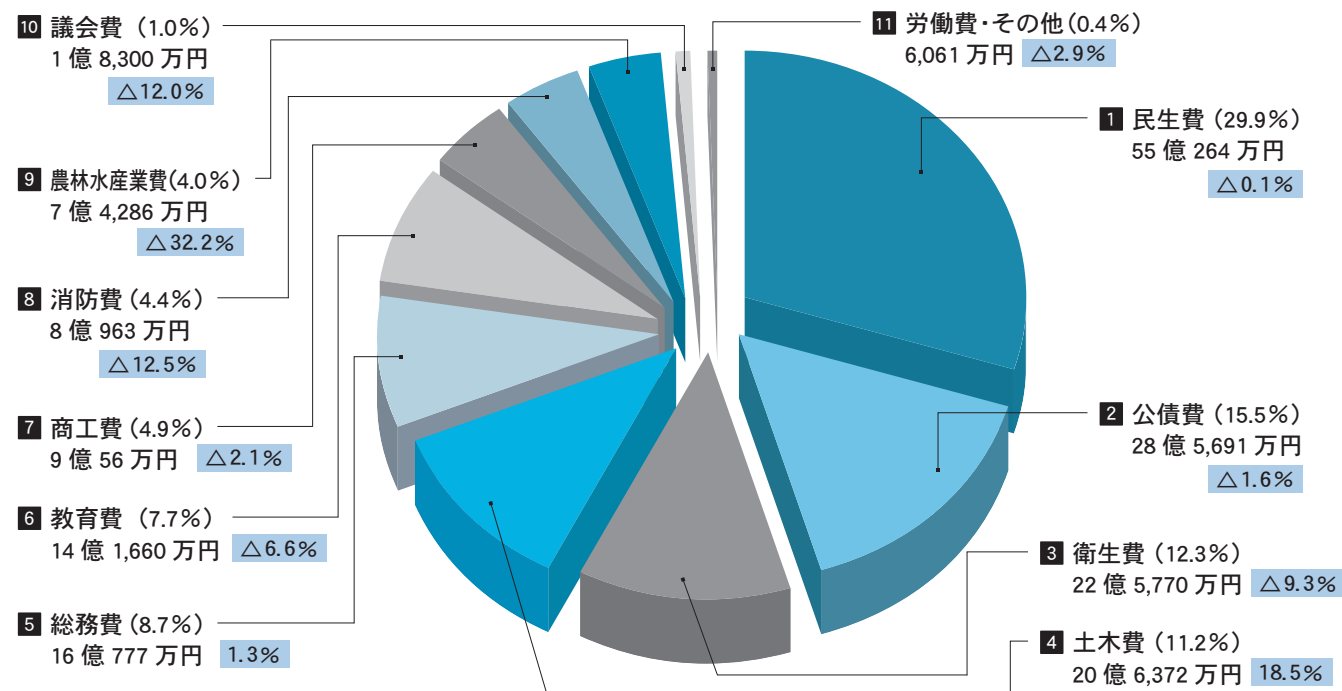
◆一般会計とは…

市の行政運営の基本的な経費をすべて計上した会計です。市民の皆さんへ行政サービスをするための経費の多くは、一般会計で賄われています。平成24年度の一般会計当初予算は、184億200万円で前年度に比べて5億5,400万円の減額となりました。

歳出

◆歳出は…

今年度の特徴的な事業としては、市民に開かれた議会改革への取り組みとして、議会インターネット中継システムを導入するほか、納税者の利便性の向上と納期限内納付の拡大を図る市税等コンビニエンスストア収納事務委託事業、将来水原郷病院に従事しようとする医学生に対して修学に必要な資金を貸与する医学生修学資金貸与事業などがあります。また、子ども医療費助成の通院助成対象が、小学校卒業までに拡充されます。



一般会計 当初予算

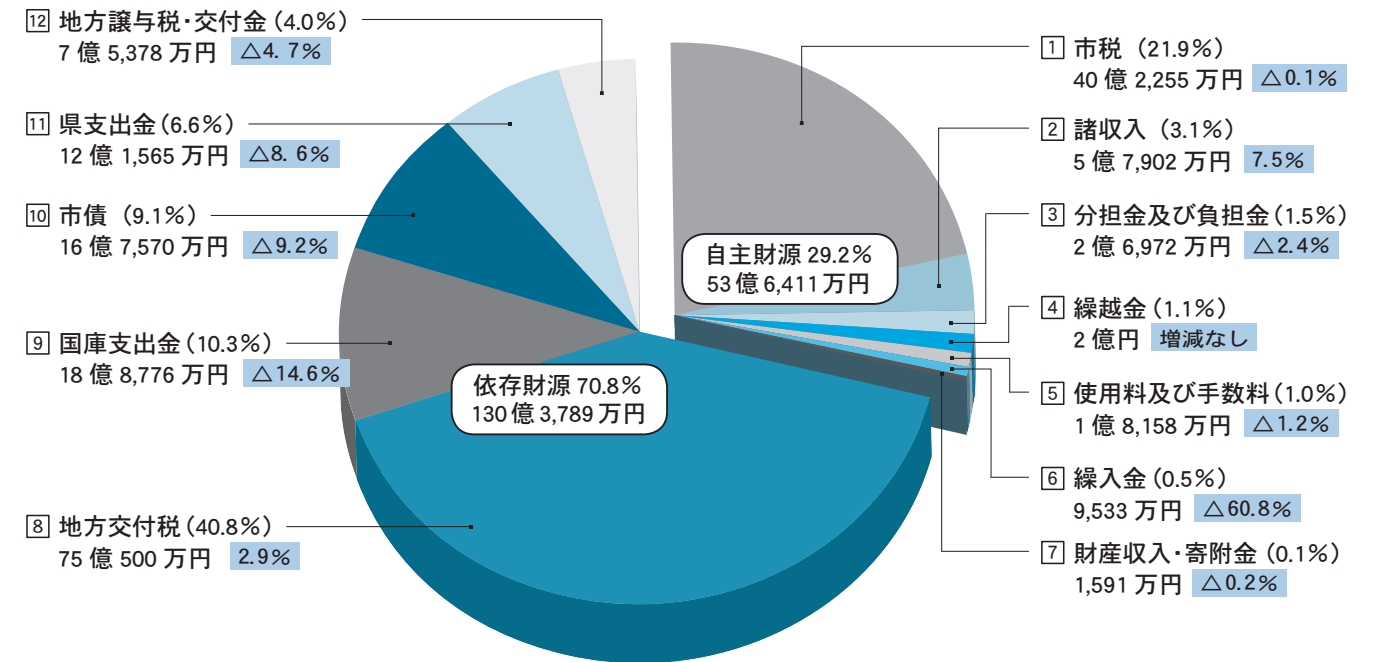
184億200万円

前年度比 △2.9%

歳入

◆歳入は…

税制改正による年少扶養控除等の廃止により個人住民税の増収が見込まれるものの、評価替えなどの影響により固定資産税が減収する見込みのため、市税全体では、前年度に比べ316万円の減額となりました。地方交付税は、引き続き堅調な収入が見込めるため、前年度に比べて2億1,100万円を増額計上しました。また、子ども手当の改正や、地域バイオマス利活用助成事業の終了などにより、国庫支出金は前年度に比べ3億2,384万円の減額になっています。



※（）内は構成比、■内は前年度比です。

予算項目の説明

◎自主財源《市が自主的に収入できるお金》

1 市税：市民の皆さんから納めていただく税金です。市民税、固定資産税、たばこ税などがあります。

2 諸収入：ほかの歳入科目に含まれない収入です。市税などに係る延滞金や預金利子、雑入などがあります。

3 分担金及び負担金：保育料や各種検診の受診料など、利用者本人や家族に負担してもらうお金です。

4 繰越金：前年度から繰り越されるお金です。

5 使用料及び手数料：公共施設の使用料や住民票などの交付手数料として支払われるお金です。

6 繰入金：基金の取り崩しにより繰り入れるお金です。

7 財産収入・寄附金：市有財産の貸付や運用から得られる収入や市民などから寄せられる寄附金です。

◎依存財源《国や県から交付されるお金》

8 地方交付税：全国の市町村間の税収入のアンバランスを調整し、同じ水準で行政サービスができるよう財源の不足分を補うために国から交付されるお金です。

9 国庫支出金：市が行う事業などを補助するために国から交付されるお金です。

10 市債：市が大きな事業を行うときにその費用の一部に充てるため、国や県・金融機関などから借り入れるお金です。

11 県支出金：市が行う事業などを補助するために県から交付されるお金です。

12 地方譲与税・交付金：国税や県税の一部が交付されるお金です。地方消費税交付金や自動車取得税交付金などがあります。

1 民生費：お年寄りや体の不自由な人、子どもたちが安心して暮らすために使うお金です。主な事業は、障害者自立支援事業、特別保育事業、介護予防支援事業などです。

2 公債費：市債（借入金）を返済するために使うお金です。市では、この経費の割合が大きくなり、このように取り組んでいます。

3 衛生費：市民の皆さんの健康を守ることや、環境衛生などのために使うお金です。主な事業は、各種検診や予防接種事業、不法投棄対策事業、し尿収集処理事業などです。

4 土木費：道路・河川・公園などの整備や維持補修、県および市営住宅の維持管理などに使うお金です。主な事業は、道路改良事業、道路除雪費、住宅リフォーム支援事業などです。

5 総務費：市の事務管理や庁舎管理、交通安全対策や選挙などに使うお金です。主な事業は、電算システム運用経費、市営バス運行事業、広報事業などです。

6 教育費：小中学校・市立幼稚園の管理運営や、生涯学習・スポーツ振興などに使うお金です。主な事業は、通学バス運行事業、介助員配置事業、子ども読書活動推進事業などです。

7 商工費：市の商工業や産業の振興、観光事業、企業誘致などに使うお金です。主な事業は、商工会活動支援事業、ふるさとまつり事業、住宅用太陽光発電設備補助事業などです。

8 消防費：消防・救急活動や、消防団活動、災害対策などに使うお金です。主な事業は、総合防災訓練費、救急救命士育成事業、高規格救急車購入事業などです。

9 農林水産業費：農業・林業・畜産業の振興や、農業用施設の維持管理などに使うお金です。主な事業は、土づくり促進事業、生産調整推進対策事業、林道改良事業などです。

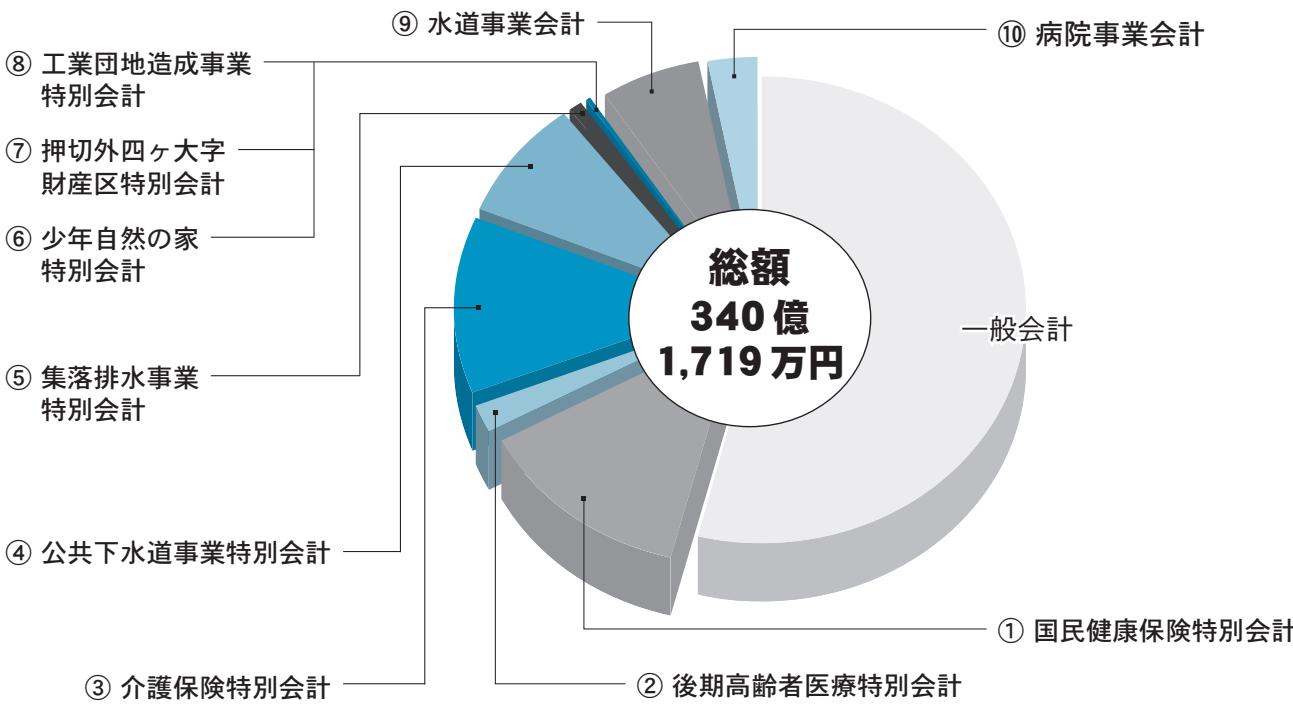
10 議会費：議会運営や議員活動に使うお金です。

11 労働費・その他：労働諸団体の支援などに使われるお金や、急を要するときのために使う予備費などです。

その他の会計

◆特別会計・事業会計とは…

市が特定の事業を行う場合や、特定の収入を特定の支出に充て、一般会計とは区別して経理する必要がある場合に設置する会計です。市には現在 8 つの特別会計と 2 つの事業会計があります。



Point ①

阿賀野市の予算を家計簿にしてみると…

市の予算は聞き慣れない言葉があったり、数字が大きすぎて実感がわきません。そこで、阿賀野市の一般会計予算を 10,000 分の 1 にした年間の家計簿を作ってみました。

◆収入

家庭		市	金額 (円)
給与	基本給	市税、地方交付税	1,152,800
	諸手当	地方譲与税・交付金、国県支出金	385,700
パート収入ほか		分担金・負担金、寄附金、使用料・手数料、諸収入	103,100
預貯金利息		財産収入	1,500
預貯金の取り崩し		繰入金	9,500
前年の給与残金		繰越金	20,000
銀行からの借り入れ		市 債	167,600
合計			1,840,200

◆支出

家庭	市	金額 (円)
食費	人件費	400,274
医療費、教育費	※1) 扶助費	308,288
光熱水費、消耗品費	※2) 物件費	237,246
車の修理費	維持補修費	17,488
家の改修費、車・電化製品の購入	※3) 普通建設事業費	118,374
自治会費、サークル活動費など	※4) 補助費等	145,111
子どもへの仕送り	※5) 繰出金	269,557
預貯金、株式購入	積立金・投資及び出資金等	45,171
ローンの支払い	公債費	298,691
合計		1,840,200

収入は、給与とパート収入ほかを合わせて 1 年間で 164 万 1,600 円です。しかし、それだけでは、年間支出の 184 万 200 円を賄えないので、預貯金の取り崩しや銀行からの借金で補っています。その借金の返済が重く家計を圧迫しています。

今後、給与が増える見込みがないため、食費や光熱水費などの支出を抑えていかなければなりません。

主な用語の説明

※1) 扶助費：子ども手当や生活保護の費用、保育園の経費、医療費助成などに支出するお金です。

※2) 物件費：パート職員賃金、諸消耗品費、委託料や使用料です。

※3) 普通建設事業費：道路や学校などの公共施設を整備するお金です。

※4) 補助費等：一部事務組合への負担金や各種団体への補助金です。

※5) 繰出金：市の特別会計などに対して一般会計が負担するお金です。

Point ②

市民 1 人に使うお金

一般会計の予算は、市民 1 人当たり 401,624 円が使われます。

（データ：2月1日現在）
人口 45,819 人
世帯数 13,864 戸

民生費 120,095 円	公債費 62,352 円	衛生費 49,274 円	土木費 45,041 円
総務費 35,090 円	教育費 30,917 円	商工費 19,655 円	消防費 17,670 円
農林水産業費 16,213 円	議会費 3,994 円	労働費・その他 1,323 円	1 世帯当たり ※ 歳出総額 ÷ 世帯数 1,327,323 円



① 国民健康保険特別会計 (44 億 701 万 5 千円)
国民健康保険の加入者が病気やけがで治療を受けたときに医療費を給付するための会計です。

② 後期高齢者医療特別会計 (7 億 929 万 9 千円)
75 歳以上の人の医療費に関する会計です。

③ 介護保険特別会計 (41 億 959 万 7 千円)
主に 65 歳以上の人が介護を必要としたときに介護サービスを給付するための会計です。

④ 公共下水道事業特別会計 (28 億 736 万 9 千円)
下水道施設の整備と生活排水や事業排水を処理するための会計です。

⑤ 集落排水事業特別会計 (2 億 688 万 4 千円)
集落排水施設の維持管理のための会計です。

⑥ 少年自然の家特別会計 (247 万 9 千円)
五頭連峰少年自然の家を運営するための会計です。

⑦ 押切外四ヶ大字財産区特別会計 (540 万 9 千円)
押切財産区の財産の維持管理のための会計です。

⑧ 工業団地造成事業特別会計 (463 万 1 千円)
市営西部工業団地にかかる会計です。

⑨ 水道事業会計
安全な水道水を確保・供給するための会計です。
○収益的収入 11 億 683 万 4 千円
○収益的支出 11 億 269 万 0 千円
○資本的収入 4 億 496 万 9 千円
○資本的支出 9 億 468 万 4 千円

⑩ 病院事業会計
水原郷病院を運営するための会計です。
○収益的収入 4 億 76 万 9 千円
○収益的支出 5 億 694 万 5 千円
○資本的収入 3 億 556 万 6 千円
○資本的支出 4 億 438 万 8 千円

■平成24年度当初予算に関する問い合わせは、財政課 財政係へ
☎ 62・2510 (内線 273)

退職者（平成24年3月31日付）

定年退職											
消防本部		安田分遣所長 (司令)	市役所・教育委員会・農業委員会								
安田分遣所長 (司令)			京ヶ瀬支所		学校教育課		安田幼稚園		会計課		
星野 文明			支所長		事務局長		課長補佐		出納係長		
堀越小学校		調理員		主 幹		学事係長		杉本 千穂		京ヶ瀬支所	
阿部三枝子		佐々木 一夫		吉原ふじ子		釣巻 恵子		園 長		主 幹	
廣田 裕平		佐藤 信次		廣田 裕平		佐藤 信次		園 長		主 幹	
本多 啓一		廣田 裕平		佐藤 信次		釣巻 恵子		園 長		主 幹	
支所長		事務局長		課長補佐		出納係長		園 長		主 幹	
京ヶ瀬支所		事務局長		課長補佐		出納係長		園 長		主 幹	
農業委員会事務局		事務局長		課長補佐		出納係長		園 長		主 幹	
学校教育課		課長補佐		佐藤 信次		釣巻 恵子		園 長		主 幹	
安田幼稚園		園 長		釣巻 恵子		園 長		園 長		主 幹	
会計課		出納係長		杉本 千穂		園 長		園 長		主 幹	
学校教育課		学事係長		吉原ふじ子		園 長		園 長		主 幹	
京ヶ瀬支所		主 幹		佐々木 一夫		園 長		園 長		主 幹	
堀越小学校		調理員		阿部三枝子		園 長		園 長		主 幹	
消防本部		調理員		阿部三枝子		園 長		園 長		主 幹	

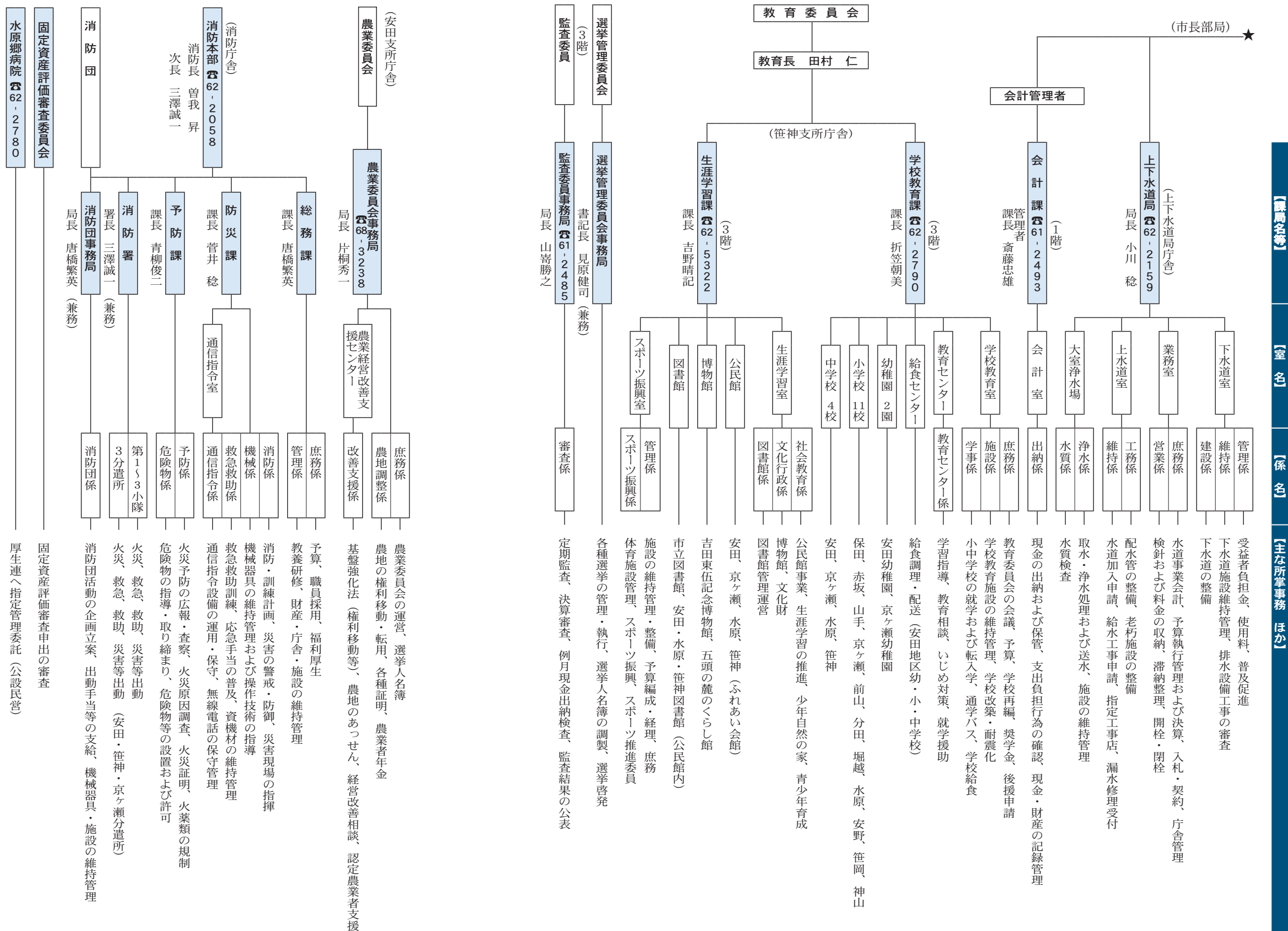
早期退職					
市役所		市役所			
上下水道局		総務課		商工観光課	
主 事		主 幹		あかまつ荘 支配人	
山岸 和貴		清田 祐次		日下部則尚	

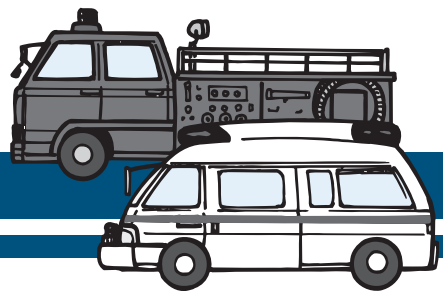
派遣職員（平成24年4月1日付）

派遣先		氏名
阿賀北広域組合	阿賀北広域組合	樋口 義明
	阿賀北広域組合	立川 直哉
	新潟県福祉保健部健康対策課	田中 賢
	新潟県後期高齢者医療広域連合	小林 妙子
新発田振興局農税部		長谷川拓哉
財団法人いがた産業創造機構		古田島和人

新規採用者（平成24年4月1日付）

所 属	職 名	氏 名
市役所・教育委員会		
商工観光課	参事 (任期付職員)	古川 隆文
健康推進課	保健師	
福祉課	社会福祉士	
建設課	主 事	藤塚 彩
学校教育課	管理指導主事	
消防本部		
消防本部	消防士	長谷川亮馬
消防本部	消防士	山田 力也





阿賀野市消防本部 署所再編計画を策定します

パブリック コメント

～意見をお寄せください～



■阿賀野市消防本部署所再編計画策定にあたり市民の皆さまから意見を募集します

阿賀野市消防本部署所再編計画（案）については、より効果的で効率的な消防体制の構築が求められる中、阿賀野市事業評価プロジェクトにおいて署所の再編整備を検討するよう評価を受けたことから、部内で検討してきました。

昨年12月に合併前の旧町村ごとに設置されている地域審議会で説明を行い、本年2月には市民説明会を市内4か所で開催し、いただいた意見や質問を踏まえ、このたび案がまとまりました。

この消防本部署所再編計画（案）について、市民の皆さまからの意見を募集します。

■意見募集（パブリックコメント）要領

1 意見を求める案件	阿賀野市消防本部署所再編計画（案）
2 募集期間	平成24年4月10日（火）から4月27日（金）まで
3 資料の入手方法	(1) 市ホームページ（ http://www.city.agano.niigata.jp ）からダウンロードできます。 (2) 消防本部、市民生活課（本庁1階）、各支所（安田・京ヶ瀬・笹神）で入手できます。
4 提出方法	意見書（様式）に、①意見、②住所、③氏名（団体等は所在地、名称および代表者名）、④電話番号を必ず明記し、次の方法により提出してください。 ※ 任意の意見書様式での提出も可能です。 (1) 持参…消防本部に持参ください。 (2) 郵送…〒959-2003 阿賀野市安野町14-4 阿賀野市消防本部 (3) FAX…63-8974 (4) 電子メール… fd.agano@carrot.ocn.ne.jp
5 意見の取り扱い	(1) 提出された意見については、市の考え方と合わせて原則として公表します。ただし、個人情報等は公表しません。 (2) 提出された意見に対する個別の回答は行いません。
6 問い合わせ	阿賀野市消防本部 総務課 ☎ 62-2058



現在の署所の配置



再編後の署所の配置

※ 安田分遣所は新潟県東部産業団地に移転
※ 京ヶ瀬分遣所・笹神分遣所は廃止

I 計画策定の背景

阿賀野市消防本部の体制は、昭和48年に水原郷消防組合消防本部が発足して以来、約39年間、大きな組織改革がなく現在に至っています。

この間、平成20年度からは国が示した消防の広域化基本方針を受け、県主導による二次保健医療圏（新潟市、阿賀野市、五泉市、阿賀町）での消防の広域化を検討しましたが、広域化による市民サービスの向上や経費上のメリットを見いだせず、広

域化を断念しました。

しかしながら、平成16年4月に新市となって8年を経過し、道路などの整備状況や都市構造の変化、また近年頻発している大規模地震や特殊災害、複雑な構造の施設や多様な危険物を取り扱う事業所における火災など、複雑化・多様化・高度化している災害に十分に対応できるよう、人員体制や施設の整備を図ることが必要となっています。

特に、安田分遣所は昭和45年8月の建築から約41年が経過して老朽化が激しく、また現在の立地場所が市街地内という条件

等を考慮し、防災の拠点となる場所に拡充移転することが急務となっています。

また、救急出動件数が年々増加する中、救急業務も高度化・専門化した出動体制の整備を図らなければなりません。

このようなことから、市民の皆さまの生活の安全・安心を確保するため消防組織、施設を見直す再編計画の策定に至ったものです。

II 署所再編計画（案）の概要

■分遣所の統廃合と適正位置への移転

老朽化している安田分遣所は、防災の拠点としての機能を拡充するため、笹神分遣所を統合（笹神分遣所は廃止）し、笹神地区にもアクセスの良い新潟県東部産業団地内の、国道290号に近いエリアに移転・新築します。また、水原本署も出動体制強化のため京ヶ瀬分遣所を統合（京ヶ瀬分遣所は廃止）し、人員や車両・資機材の増加に対応する増改築を行います。

■消防隊員の増強や消防車両、資機材の充実、強化

署所を統廃合することにより、人員や車両・資機材を集中・適

正配置することができ、4台全ての救急車が、同時に出動できることとなります。

また、分遣所を統廃合することにより、火災の際には一部地域において現場到着が遅れることもありますが、車両1台あたりの活動隊員数を増員することができ、現場到着から活動開始（放水開始）までの時間を短縮することが可能になります。結果として、統廃合の影響は極めて限定的になると考えられます。

■新体制への移行予定時期

平成26年4月1日の新体制移行を目標としています。



水原郷病院は指定管理者制度により、新潟県厚生農業協同組合連合会が運営しています。病院での取り組みや、お知らせを定期的に紹介します。

活用したい「お薬手帳」

薬剤部 薬剤科長 籠島 正浩



お薬手帳の役割

「自分がいつも服用している薬の名前と飲み方を教えてください」こんな質問をされたら、みなさん

は正確に説明できますか？ こんなとき、「お薬手帳」が役立ちます。

「お薬手帳」は、病院や調剤薬局から発行されるもので、あなたの薬の処方記録を手帳です。この手帳があると医師や薬剤師はいつ頃、どんな薬を服用していたか分かります。また、他の病院や医院で薬をもらうときも、「お薬手帳」を見ると同じ薬が重なっていないか、薬の飲み合わせなどを確認することもできます。薬のアレルギーや副作用の情報をお薬手帳に記録しておく、その原因となる薬が処方されるのを防ぐのに役立ちます。病気の記録をする欄や、医師・薬剤師への質問をメモできる欄もあります。

間違った使い方として、薬局ごとに「お薬手帳」をもらうことがあります。「お薬手帳」は1冊に情報がまとまっていることで役に立ちます。

間違った使い方の例を紹介します。

内科と脳神経外科の2つの医院にかかっていた患者さんが、それぞれの医院から同じ成分の薬を処方してもらっていました。それぞれの医院の前にある薬局で調剤してもらい、「お薬手帳」も両方の薬局からもらっていました。そのため、薬の情報が1冊にまとまらずに同じ薬が重なっていたことが気付かれませんでした。薬の見た目が違うため患者さんは別々の薬をも

らっていると思っていました。

「お薬手帳」をもらったら、どの医院や薬局へ行ってもその1冊を出してください。手帳が最後のページまでうまったら、その時に新しい手帳をもらいましょう。

災害時も強い味方に

これまでの災害のときもそうでしたが、今回の東日本大震災でも命からがら避難する際に、いつも服用している大切な薬を持ち出せなかった人が大勢いました。避難先で処方してもらおうにも、薬の名前、服用方法などを正確に伝えることは大変難しいことです。そんな中で「お薬手帳」を持って避難できた人は、薬の情報を正確に伝えることができ、いつも通りの薬を処方してもらうことができました。

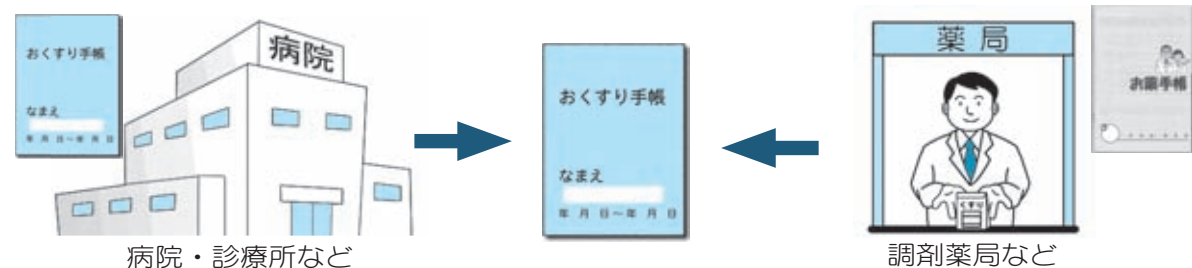
できれば、普段持ち歩くカバンに入れておきましょう。

旅行先で病気になったときや災害時に避難先で「お薬手帳」があればあなたの薬の情報を正確に伝えることができます。

さらに、しっかり備えるとすれば、携帯電話のカメラで「お薬手帳」の情報を写して保存しておくなど、別の方法で薬の情報を保管できると安心ですね。ただし、このような記録は、こまめに更新することが大切です。

あなたの大切な薬の情報を記録した「お薬手帳」です。身近に置いて活用してください。

「お薬手帳」は1冊にまとめましょう



〒959-2093 阿賀野市岡山町13番23号 ☎0250-62-2780 (代)

予約専用電話 ☎0250-62-2900 (電話受付：月曜～金曜 午後2時30分～4時30分)

水原中学校改築工事が始まります

—平成24・25・26年度の3年間で事業完了—

教育委員会では、平成22年から水原中学校の改築基本設計に着手し、本年3月で実施設計を終了しました。今後は、プールの解体から順次工事を進め、平成25年度末までに新校舎の建築工事を終了する計画です。平成26年度に現校舎の解体後、グラウンド整備工事を終了をもって事業完了となります。

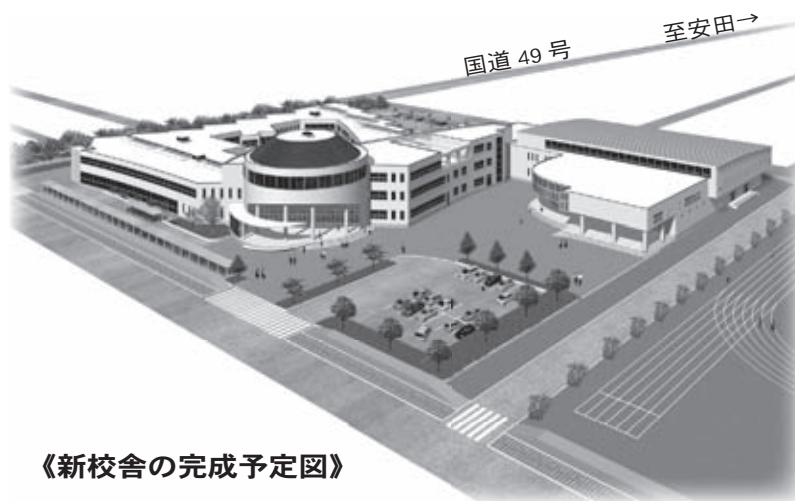
本年度の工事計画

準備が整い次第、早期に国道49号沿いのプール、テニスコートおよびグラウンド周囲にあるナイター照明施設などの解体工事に着手します。

7月からは新校舎建築工事に着手し、平成25年度末の竣工を目指します。

工事の安全対策

各工事の施工業者が決定次第、工事ごとに工事車両の運行経路や安全対策などの施工計画を、水原中学校および隣接自治会等の皆さまへ周知のうえ、安全確保に十分配慮し工事を進めます。



《新校舎の完成予定図》

■ 問い合わせ ■

阿賀野市教育委員会
学校教育課 施設係
☎62-2790 (内線334)

ご理解とご協力をお願いします

水原中学校改築工事は、3年間にわたる長期の工事となり、工事期間中は敷地内の駐車スペースが減少することになります。保護者をはじめ水原中学校の利用者や隣接自治会の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

《全体事業スケジュール計画》

工事名称 (仮称)	平成24年度				平成25年度				平成26年度			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
水原中学校プール・テニスコート・ナイター照明等解体工事	■											
水原中学校改築工事		■	■	■	■	■	■	■				
水原中学校太陽光発電設備工事					■	■	■	■				
水原中学校改築外構工事 (新校舎側敷地内)					■	■	■	■				
水原中学校現校舎解体工事									■	■	■	■
水原中学校グラウンド整備工事										■	■	■



認知症ケア講演会・情報交換会

当日は、胎内市にある「黒川病院認知症疾患医療センター」櫻井医療相談員から「医療相談から見える認知症者とその家族」の講演を行い、その後グループ

市では、増え続ける認知症の人たちをどう支援していくか、その取り組みの一環として、2月15日にふれあい会館にて、ケアマネジャーやサービス事業所の職員など認知症者のケアに携わる関係者を対象に「認知症ケア講演会・情報交換会」を行いました。

「認知症のために何が起きているのか、どんな気持ちで暮しているのかわかってほしい」これは、認知症になった人の本人の言葉です。「残された力を最大限に使いながら、できるだけ長く家で暮し続けていきたい」など本人の望むことをどう可能にしていくのか認知症者のケアに携わる関係者は、常日頃その事を考えながら仕事にあたっています。

増え続ける認知症

プに分かれて情報交換を行いました。「認知症疾患医療センター」は、県内では6か所あり、専門のスタッフが患者や家族、関係者の相談に応じています。

認知症の対応について

◎早期発見・早期治療が大切
「あれ、おかしいかな?」と思ったらまず、かかりつけ医に相談し、必要な場合は専門の医療機関を紹介してもらいましょう。認知症は徐々に進行する病気ですが、早めに症状にあった「治療と介護」を始めれば、進行がゆるやかになることがあります。

認知症の人への接し方

認知症の人への対応によっては、症状は良くも悪くもります。穏やかな気持ちで接すること、同じことを何回も繰り返して質問されても、面倒がらず、そのたびに丁寧に適切に接することで認知症の症状は穏やかになることもあります。

認知症の相談窓口

認知症のことで困っていることがあれば、気軽に相談ください。

■問い合わせ

- 地域包括支援センター阿賀野
・市役所本庁内 ☎ 62-25110
・京ヶ瀬支所内 ☎ 67-21111
地域包括支援センター笹神
・笹神支所内 ☎ 62-4141
・安田支所内 ☎ 68-3000

「地域ケア研修会」市自立支援ケア実践委員会主催

住み慣れた地域で安心して暮らすために・・・



市では、平成19年度から「高齢者が住み慣れた地域で最期まで自立した生活を営める社会」の実現を目指し、介護を必要としない元気な高齢者を増やす「元気づくり事業」と、介護が必要になっても住み慣れた地域で最期まで安心して暮らせる環境づくりを行う「自立支援による介護の質の向上を目指す取り組み」を進めています。

職員と利用者との関わりは、単に介護サービスを提供する人と受ける人の関係ではなく、職員も一人の生活者として利用者と向き合っていることが大切」と利用者一人一人が「ご当地」前のごときとして自身の生活スタイルを選択できるように支援していくことの重要性などについて、桜井の里で実践されている具体的な事例を交えて約1時間半にわたり講演されました。

先進的な介護サービスを提供

講師には、弥彦村で「もうひとつの我が家づくり」を施設運営方針に掲げ先進的な介護サービスを提供している、特別養護老人ホーム「桜井の里」佐々木勝則施設長を迎え開催しました。

当たり前というものの大切さ

当日は、市内の介護事業に携わっている方から、今年度までの取り組みは継続されますが、今回の研修で学んだことや、本年度の取り組みに参加したスタッフの思いをつなぎ、市民の皆さんが最期まで住み慣れたこの阿賀野市で安心して暮らせる環境づくりに努めていきます。



わる約100人の施設や事業所の職員、市の関係職員が聴講しました。

会場では、「施設の中では走らない」「呼び止められたら立ち止まって話を聴く」など、「明日から一つだけでもできることから実行することで、施設の雰囲気も大きく変わってくる」という講師の話に熱心に聴き入っていました。

このような行いが実践されていくことによって、阿賀野市全体の介護の質の向上につながっていくと思われまます。

参加者からは、「自身の行動を振り返ると、今まで当然と思っていたケアがそうではないことに気付いた」、「当たり前という事の大切さや個人の尊重など考え方が大きく変わった」等の感想が多く寄せられました。

来年度も、この自立支援の取り組みは続けられますが、今回の研修で学んだことや、本年度の取り組みに参加したスタッフの思いをつなぎ、市民の皆さんが最期まで住み慣れたこの阿賀野市で安心して暮らせる環境づくりに努めていきます。

男女共同参画コラム

【問い合わせ】
企画政策課 男女共同参画推進係
☎ 62-2510 (内線 283)
kikaku@city.agano.niigata.jp

◎新潟県女性財団地域セミナー阿賀野市 家族で楽しむ地産地消 第4回「のんびり農家の休日」

市と「はじめのいっぽ」実行委員会では、平成23年度、(財)新潟県女性財団との共催により、「家族で楽しむ地産地消」と題して連続講座(全4回)を開催しました。2月26日、忙しい春に備えて農閑期である冬に、自分だけの時間を持ち、体を動かしたり、おいしいものを食べたりしてリフレッシュすることを目的に、第4回「のんびり農家の休日」が



のんびり農家の休日」が

【おまけ】

女性が、農村の重要な担い手として社会や経営に参画し、地域における男女共同参画を啓発、推進することを目的として活動しています。



後期高齢者医療制度のお知らせ

■問い合わせ＝健康推進課 国保年金室 後期高齢係 ☎ 62-2510（内線 223）

1 平成24年度および25年度の保険料率を据え置きます

後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに見直しを行います。

新潟県後期高齢者医療広域連合においては、加入者の負担をできる限り抑えるため、基金を活用することにより、平成24年度および25年度の保険料率をこれまでどおり据え置きます。

1人当たりの賦課限度額は、中低所得者の保険料負担の軽減を目的として、**50万円から55万円に引き上げ**となりました。



【保険料の計算方法】

$$\text{保険料 (限度額 55 万円)} = \text{均等割額 35,300 円} + \text{所得割額 (前年中の総所得金額等 - 基礎控除額 33 万円) \times 所得割率 7.15\%}$$

2 保険料の軽減制度

所得の低い方への軽減制度

世帯の加入者および世帯主の所得状況に応じて、均等割または所得割が2割～9割の範囲で軽減されます。

制度加入前日まで会社の健康保険などの被用者保険の被用者であった方への軽減制度

所得状況に関係なく、所得割のすべてと均等割の9割が軽減されます。（軽減後保険料 3,500 円）

平成24年度の保険料額は、7月中旬にお知らせします

3 高額な外来診療を受ける方へ

住民税非課税世帯の方は、4月1日から高額な外来診療を受けたとき、『被保険者証』と『限度額適用・標準負担額減額認定証』を提示すれば、ひと月の医療機関や薬局などの窓口での支払いが一定の金額にとどめられます。

※『限度額適用・標準負担額減額認定証』をお持ちでない方は、健康推進課国保年金室後期高齢係または各支所窓口で交付申請手続きが必要となります。

【交付申請に必要なもの】

- ①保険証 ②印鑑 ③身分が証明できるもの



市民交流エリア

【14】

地元自治会説明会を開催

2月21日、下黒瀬集落開発センターで、市民交流エリア整備事業の整備地周辺自治会への説明会を開催しました。

地元自治会への説明

市議会9月定例会に提案した市民交流エリアの整備根拠となる商圏調査をはじめとした基礎調査と基本計画書の作成委託料の補正予算の否決に伴い、11月に開催した地元自治会説明会で年度内補正予算または平成24年度当初予算への計上を目指す旨の説明を行っていました。

今回の説明会では、さまざまな要因から補正予算ならびに当初予算への計上を断念したことを報告し、今後の具体的な計画策定は、4月に予定する市長選挙終了後になることについて、出席者の理解を求めました。

出席者の意見

出席した市民からは、市民交流エリア整備事業の計画立案が遅れることに伴う「阿賀野バイパス建設への影響」や「市道からのバイパスへの乗り入れ道路への市ならびに国の考え方」、「早期の交流エリア事業の再



開と阿賀野バイパスの早期完成」について意見が出されました。

市民交流エリア整備事業についての情報は、今後も随時お伝えします。これまでの検討内容（検討委員会を含む）は、市のホームページで会議録を公表しています。

<http://www.city.agano.niigata.jp/>

問い合わせ

企画政策課 企画推進室
企画推進係

☎ 62・2510（内線285）

表彰

明るい家庭づくり運動 作文コンクールで 最優秀賞を受賞！



前列：左から2人目が上野風晴さん
後列：左から2人目が町田奏美さん、3人目が宮田眞生子さん

第46回「明るい家庭づくり運動に関する作文」（新潟県・県青少年健全育成県民会議主催）の小学校高学年の部で、上野風晴さん（京ヶ瀬小5年）の「家族とぼくの空手道」が最優秀賞に選ばれました。

このコンクールには県内の小中学校から280編の応募があり、阿賀野市からは最優秀賞のほかにも、宮田眞生子さん（水原小5年）の「お父さん、お帰らない」が優秀賞を、町田奏美さん（水原小5年）の「小さな家族が教えてくれたこと」が奨励賞を小林優菜さん（堀越小5年）の「じいちゃんからのプレゼント」が佳作を受賞しました。

※学年は受賞時の学年です。

委員委嘱

人権擁護委員

◆4月1日付けで3人に委嘱

4月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員に鈴木康寛さん（宮下）が新たに委嘱され、齋藤幸平さん（上福岡）、阿部美佐さん（北園町）が再委嘱されました。



鈴木康寛さん

◆細川勤さん（岡山町）退任

細川さんからは、1期3年間ご尽力をいただきました。退任に伴い、新潟県人権擁護委員連合会長、新潟県方法務局長連名の感謝状が贈られました。

人権擁護委員は地域の中で人権思想を広め、いやがらせ、名誉・信用の侵害、親族間のもめごとなどの相談に応じるなど、住民の人権が侵害されないよう無償で人権擁護活動をしています。現在、阿賀野市では9人の人権擁護委員が委嘱されています。人権に関する相談は無料で、秘密は厳守します。困ったことがあったら気軽に相談ください。各種人権の相談は新潟県方法務局新津支局（☎22・0547）でも受け付けています。

■問い合わせ＝市民生活課 相談係

☎ 62・2510（内線214）

新一年生の安全を願って

こどもSOSかけこみ110番

2月27日、阿賀野市建設業協会小林会長と佐々木青年部長が来庁し、今春小学校に入学する新一年生が登下校時に犯罪に遭わないよう、また困ったことがあったら利用してほしいと、緊急避難時等のかけこみ方法を説明した「こどもSOSかけこみ110番」グッズが市長に手渡されました。

これは、同協会の地域社会への貢献の一環として、会員の会社や工事現場事務所等へ安心して子どもたちから避難してもらうとともに、地域の犯罪防止に役立ってほしいと今回初めて取り組んだものです。このグッズは、市内11校の新入生343人に各学校を通じて配布されます。



小林会長 佐々木青年部長

傷病者を迅速に救出・搬送

積雪期山岳救助訓練



2月29日、市消防本部山岳救助隊による積雪期の山岳事故を想定した救出・搬送訓練が行われました。旧五頭高原スキー場扇山中腹で低体温症により下山できない人がいるとの想定で救助隊員が出動。現場まで深雪をかき分けながら救助に向かい、雪山での傷病者を迅速に救出・搬送する訓練に臨みました。訓練に参加した15人の隊員たちは、例年になく積雪が多い山中で、万が一の事故に備え救助資機材の活用法や搬送法の手順を検証しながら真剣に取り組んでいました。

のついで交流を深めて！

避難者のついで

東日本大震災により阿賀野市へ避難してきている人たちに交流を深めてもらおうと、2月5日、水原公民館で「避難者のついで」を開催しました。

3回目となるこのついでには、前日からの大雪にもかかわらず、12世帯34人が参加。レクリエーションゲームの後、阿賀野市食生活改善推進委員の皆さんが作ったのつべなど新潟県の郷土料理を食べながら交流を深めていました。

3月15日現在、市内には57世帯、142人の避難者が生活しています。



目指せ！未来の棋士

囲碁・将棋大会



真剣に将棋を指す子どもたち（写真上）と囲碁大会（写真下）

2月26日、安田公民館恒例の囲碁・将棋大会が行われ、28人の参加者による熱戦が繰り広げられました。将棋大会には、7人の小・中学生が参加し、子どもたちも真剣な表情で、それぞれの対局に臨んでいました。

◆◇ 結果（敬称略） ◇◇

囲碁	Aグループ	Bグループ
優勝	瀧澤歳秋	川口 勝久
準優勝	佐藤幸一	井上 千二
3位	木津景介	涌井千二
将棋	一般の部	児童の部
優勝	渡邊正純	本多 士
準優勝	大橋忠義	中島拓也
3位	小野里徳次郎	佐藤千紘

は上記のとおりです。

早期発見・早期治療を！

「子どものかかりやすい耳の病気」講演会



3月14日、水原保健センターで、「子どものかかりやすい耳の病気」の講演会を開催しました。講師の和田匡史先生（わだ 耳鼻咽喉科クリニック院長・下条町）から、耳のきこえの仕組みや中耳炎や難聴について丁寧に説明していただき、約40人の参加者は熱心に聴講していました。特に子どもの難聴は、言語獲得の大切な時期にあたるため、早期発見・早期治療がとても重要です。少しでも気になることがあれば、医療機関への受診や保健師に相談をしましょう。

雪原の瓢湖を観察してみよう！

探鳥会・野鳥保護のついで



2月19日、瓢湖探鳥会と野鳥保護の集いが開催され、市内外から122人が参加しました。探鳥会では、瓢湖の大半が雪原状態で白鳥やカモ類は少なめでしたが、普段あまり姿を見せないオオヒシクイの休む姿などを見ることができ、参加者は熱心に望遠鏡のレンズを通して瓢湖の野鳥を観察していました。午後からは、福祉会館で野鳥保護の集いが行われ、「カモ科鳥類生息状況」などが発表され、白鳥・カモ類の渡来数や冬鳥情報などについて報告されました。

防災意識を高めて

標高表示ステッカーを取り付け



標高表示ステッカー

3月7日、市役所や小中学校など35の公共施設に、「標高表示ステッカー」が取り付けられました。このステッカーは、東日本大震災を教訓に、(株)新潟県建設業協会が県内の各支部と連携し、県内の海岸部を主体に各施設への設置に取り組んでいるものです。当市においても昨年に豪雨災害が発生したことから、市建設業協会の会員が手分けして各施設の玄関口などに取り付けました。ステッカーはA4サイズ・塩化ビニール製で、施設の地盤高を表示しています。

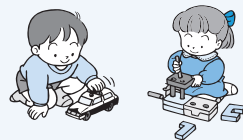
放射線を監視！

モニタリングポストを設置



市内の空間放射線量を監視するため、可搬型モニタリングポスト（放射線監視測定装置）が2月23日、市役所正面の緑地帯に設置されました。これは、文部科学省が、東京電力福島第一原子力発電所事故を受け、放射線のモニタリング体制を強化するため設置したものです。新潟県内には10台が設置され、そのうちの1台が当市に設置されました。観測測定結果は文部科学省のホームページで公表されます。

「2歳児教室」開催



～イヤイヤ時期を上手に乗り越えましょう～

子育てをしていると誰もがこんな悩みにぶつかります。

- ・最近イヤイヤがひどくなってきて大変
- ・言いかけさせてどうすればいいの？
- ・興味・関心が出てきたせいか、動きがよすぎて目が離せない
- ・言葉がまだうまく話せない
- ・買い物に行くとダダ言いがひどくて困っている など



ちょうど2歳を過ぎるころ、人との関わりが増え、行動できる世界が広がってきます。動きや言葉が活発になり、自分の欲求を示すことができるようになります。子どもの個性もよりはっきりしてくるという大きな成長のある時期ですが、それと同時にイヤイヤが増えて言うことを聞かなくなったなど、子育てに大変でこずる時期でもあります。

この時期に大切な親子のふれあい遊びを実践したり、子育てのポイントを学んだり、子育てと一緒に考えていくための場として「2歳児教室」を実施しています。

「2歳児教室」(3月13日開催)

気持ちいいね！

お父さんの協力が必要です。



親が体を使って一緒に遊んであげることが大切です。

おんぶ大好き！



参加者の声(アンケートから)

- ♪しっかりと子どもに向き合うことの大切さを改めて感じました。
- ♪教室に来てよかった！イヤイヤ期を自信を持って乗り越えられそうです。
- ♪子どもとふれあう時間が少なくて悩んでましたが、今日教わった“ふれあい遊び”を寝る前に取り入れて子どもと関わっていこうと思います。

みんなのSPORTSを応援します！

阿賀野市体育協会

日程等が変更になる場合があります。詳しくは事務局でご確認ください。



問い合わせ

阿賀野市体育協会事務局
水原総合体育館内 ☎ 62-0656
✉ sport-agano@crest.ocn.ne.jp

いよいよ新年度のスタートです！新しい環境で、新たなスタートを切る人も多いのではないのでしょうか？体育協会加盟団体とスポーツ少年団では新入団員を募集中です！各施設で活動していますので、新年度をきっかけにやってみたいスポーツを始めてみましょう！！



人道主義＝グローブ空手拳心館＝

グローブ空手は、簡単に説明すると、『キックボクシング』です。グローブ空手拳心館の理念は、人を差別し、人を利用し、人を踏みつけにすることのない、人道主義の道を歩む事を第一としています。強さだけを強調するのではなく、スポーツとして、グローブ空手を通じて人間的成長を遂げることを願い、地域に根付いた活動をしています。無理のない個々に合った練習メニューを用意しています。ダイエットが目的の人、ストレスを発散したい人、体力をつけたい人、本格的に試合に出たい人、男女問いません。中学生から入会できます。興味のある人は、見学に来てください。



【グローブ空手拳心館】練習場所・時間

【毎週木曜】水原総合体育館 柔道場 午後7時～9時30分

参加者募集

■第16回弓道教室

◎日時＝5月8日(火)～7月31日(火)(毎週火曜 全13回)午後7時30分～9時 ◎申込締切＝5月2日(水)
◎場所＝水原総合体育館 弓道場 ◎会費＝2,000円(保険料、諸費)

大会結果 がんばりました！

■第23回北信越小学生バドミントン大会

◎日時＝3月3日(土)、4日(日) ◎会場＝東総合スポーツセンター(新潟市)
◎成績＝4年生男子準優勝：阿賀野ジュニアバドミントンクラブ
5年生男子優勝：阿賀野・新発田合同チーム
※各県の予選を勝ち抜いた60チームが男・女、学年別で熱戦を展開し、4年生男子 準優勝、5年生男子 優勝に輝きました。



■第21回春の全国小学生ドッジボール選手権北信越大会

◎日時＝3月4日(日) ◎会場＝リージョンプラザ上越(上越市)
◎成績＝準優勝：ビクトリーやまと
第4位：笹岡ビクトリー
※猛練習が実を結びみごと準優勝に輝いたビクトリーやまとは、上位3チームに与えられる全国大会の切符を獲得し、3月25日(日)日本ガイシホール(名古屋市)で開催された全国大会に出場しました。



阿賀野市スポーツ少年団 平成24年度団員募集中！

【申込方法】

加入申込用紙(各体育館にあります)に記入し、年間登録料1,000円(入団料200円、保険料800円)

を添えて阿賀野市スポーツ少年団事務局窓口で申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

阿賀野市スポーツ少年団事務局(水原総合体育館内)

皆さんの入団を
お待ちしております



みつけよう！
新しい仲間！
育てよう！
友達のわっ！

生涯学習のススメ



阿賀野市教育委員会・生涯学習課
☎ 62 - 5322 (笹神支所内)

連載⑦ 施設紹介：五頭連峰少年自然の家

市が運営する自然体験型教育施設です。PTA活動や町内会行事などにご利用ください(宿泊可)。沢登りやキャンプファイア、オリエンテーリングなど、野外メニューも盛りだくさん。普段、学校では味わえない活動ができます。詳しくは、気軽にスタッフへご相談ください。



五頭連峰少年自然の家 ☎ 62-0120

阿賀野市成人式

期日：5月4日(金・みどりの日)
会場：水原総合体育館
受付：午後1時～1時45分
式典：午後2時～
※終了後記念撮影(地区別)



▼対象者

平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの人。

3月1日現在、市内に住所を登録している人、3月上旬に案内はがきを郵送しました。まだ届いていない場合は連絡してください。

▼次の人も出席できます

市内に以前住所を有していた人や平成24年3月2日以降に転入した人。(該当者

には、皆さんからもお声掛けください)

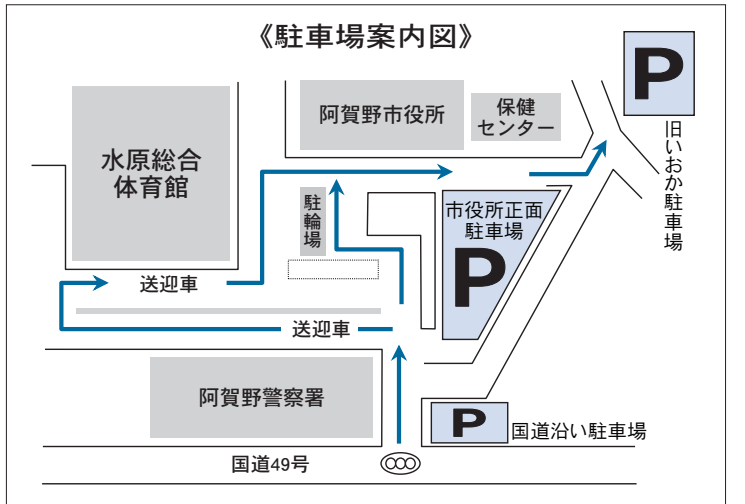
▼保育ルーム

6か月以上のお子さんが対象です。申し込みを希望する場合は、

4月16日(月)までに連絡してください。保育協力費は100円です。(当日徴収)

▼来場する際のお願い

・会場の駐車場には限りがあります。できるだけ乗り合わせておいでください。
・成人者・観覧者は市役所正面駐車場、旧いおか駐車場、国道沿い駐車場を利用ください。
・場内は一方通行となっています。注意願います。
・体育館前は大変混雑します。送迎の際は、速やかに



車両を移動するよう、協力をお願いします。
・関係者以外の駐車は控えてください。

▼問い合わせ

阿賀野市教育委員会
生涯学習課
☎ 62・5322



ふるさと探訪

阿賀野市の歴史・文化・風土

歴史豆知識 く歴史あれこれ

「瓢湖」

江戸時代から歴史的資料として残っているものの1つに「瓢湖」があります。「瓢湖」は白鳥の湖として知られていますが、初めからそうではありませんでした。ましてや、造った時に出土で天皇(朝)山を造ったものではありません。豊臣秀吉がほぼ日本を統一した後、重点政策の1つとしたのが田の面積を新たに決めたり、新田開発を命じたことです。この新田開発政策を受け継いだのが徳川家康が開いた江戸幕府でした。現在

の阿賀野市を支配領としていた新発田藩も新田開発を行い、多くの新田が生まれました。このことで田に水も必要になったため、農業用水確保の目的で各所に堤が造られました。その一つが現在の「瓢湖」です。外城地内に造られたので「外城堤」と呼ばれました。

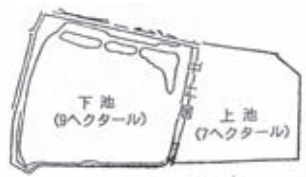
寛永3(1626)年に着工し、寛永16(1639)年に完成。新発田藩の記録によれば、『堤反歩 12町9反40歩：これを2つに割り・・・』とあり、大小2つに分かれていたのです。現在餌付けが行われている棧橋に続く湖が下池で、現在も残っています。上池はリズム・ハウス瓢湖側にあります。ちなみに水原地区で江戸時代に造られた堤で残っているのは「瓢湖」だけです。その後、上池と下池の間の土居や周囲に桜が植えられ

たり、屋形舟を浮かべたりするなど、明治

大正時代には観光地として県下では有名になりました。

明治時代はこの様子を紹介した新聞記事に、2つに分かれていた形を瓢筆の形に例えて「瓢湖」と書かれたことから以後この呼び方が定着しました。

しかし、明治43年には、町の財政収入を得るため、上池が埋め立てられて田地にされ、下池だけが残されました。昭和25年に白鳥が飛来し、餌付けの成功により、その後も飛来数が増えました。昭和29年には市街地で野鳥である白鳥が越冬することは非常に珍しい環境事例であり『水原のハクチョウ渡来地』として



370年前～明治42年の瓢湖

国の天然記念物指定を受けました。平成18年にはラムサール条約登録湿地となりました。この条約登録地範囲は、国の特別鳥獣保護区にもなっている保護が強化されています。このように「瓢湖」は、安定的に豊かな年貢米生産に欠かせない用水確保のために造られ、その後は桜の名勝地として親しまれ、そして白鳥飛来地として野鳥の保護と観光の両立地として歴史を刻んできました。(文化行政係・記)



現在の瓢湖

この本 だいすき

『銀座と資生堂 ～日本を「モダン」にした会社～』

戸矢理衣奈／著 (新潮社)



明治5年、日本初の洋風調剤薬局として誕生した資生堂。当初「東京新橋資生堂」としてスタートした同社は、いかに企業イメージを確立させていったのか。パーラーやギャラリーを兼営し、銀座の振興とともに、モダン都市文化のけん引役として発展を遂げた同社の経営戦略を探る。

★この本は市立図書館にあります★

『図解東京スカイツリーのしくみ』

NHK出版／編 (NHK出版)



東京の新しいシンボル・スカイツリーは、タワーとしては世界一の高さを誇る電波塔です。634メートルの塔は、いったいどんなふうにも造られているのでしょうか。5月のオープンを前に、スカイツリーの秘密をのぞいてみませんか。日本国内や世界各地のタワーも紹介されています。

★この本は市立・水原・安田図書館にあります★

『たまごってふしぎ』 (講談社)

アリス&マーティン・プロベンセン／作



卵はどこからくるのでしょうか。冷蔵庫？ おみせやさん？ 卵はみんな巣の中に。小さい卵に大きい卵。木の上、草むら、水の中。卵の中には何がある？ おいしいおいしい卵焼き？ いいえ、いろんな生き物たち。小さな生命とたくさんの不思議。さあ、だれの卵かあててみましょう。

★この本は市立・安田図書館にあります★



「君と未来をつなぐ本」

2012・第54回こどもの読書週間
4/23～5/12

4月のおはなし会のご案内

●おはなしのじかん

☆とき 毎週土曜 午後2時～
☆ところ 市立図書館 ☎ 67-2500

●おはなしこんにちは

☆とき 4月12日(木) 午前10時30分～
☆ところ 水原図書館「絵本のコーナー」 ☎ 62-2028

阿賀野市クリーン作戦は 4月15日(日)です

◎清掃方法

自治会周辺の道路や子どもの遊び場、公園など公共的な場所を清掃し、各自治会の集積場所(1か所)へ集めます。

◎分別方法

燃えるごみは、各自治会の収集日にステーションへ。
カン、ビン、ペットボトルは、当日回収します。安田地区はカンのみ当日回収し、ビン、ペットボトルは各収集日に出してください

◎いつまでもきれいな阿賀野市をクリーン作戦は「環境美化」資源保護「地域貢献」の活動であるほか、地域の大人と子どもが面識を深め、危険箇所を点検することで健全な環境を育み、自治能力の向上を図るといった効果もあります。

小・中学生の皆さんには、ぜひ参加していただき、自身の周辺は自身で確認してもらうよう、家族・自治会からも呼び掛けをお願いします。



♥ワクワク子育て《子どもも親に期待している》親が子を思いやるのは当たり前と思われていますが、どれだけの親が実際に子どもを思いやっているでしょう。思いやりとは、子どもの世界を理解しようとし、たとえ自分の思い通りでなくてもその子の世界を受け入れることです。思いやりの心を持って子どもに接し、親子関係が進歩していけば、子どもも安心して親に話したり、相談したりするようになります。— 文科省 家庭教育手帳新潟県版から —



青春 輝いている人 ing

気品と美しさあふれるバレリーナ

杉山 夕佳さん (下里・23歳)

バレエの楽しさを発信！

杉山さんが、バレエを始めたきっかけは7歳のとき両親に連れて行ってもらった発表会です。初めて見る舞台は、「夢のような世界で、見ている私も幸せな気持ちになりました」と言います。同時に、「舞台に出ている人たちがうらやましくなりました。私もすぐにバレエを始めたんです」と、当時は振り返ってくれました。

中学・高校と部活が忙しく、バレエから離れたこともありましたが、「好き」という気持ちが強く大学で再開。現在は、小学生のころ習っていた地元の教室で、子どもたちと一緒に練習をしています。時には「お姉さん」として子どもたちにアドバイスをしたりもします。また、自信の技術の向上を目指して、新潟市内の教室へも通っています。仕事で疲れていても、大好きなバレエのことを考えると「楽しい気持ち」があふれてきます。

バレエの楽しさはやっぱり「発表会」です。「レッスンの成果を大勢の人に見てもらうことがうれしい」と言いますが、やっぱり「本番直前は、とっても緊張します。でも、ステージに立って踊りが始まると、見てくれる人たちが楽しめるよう、まずは自分が楽しみながら踊っています」と小さいころに感じたバレエの魅力を全身で発信しています。

どんな時も自分らしく

バレエが大好きで、「毎日でもやりたい!」と話す杉山さんの、ホッとする時間は、お気に入りのカフェで、おいしいコーヒーを飲みながら、本を読んだり、勉強をしたりする時間です。忙しいときにも自分のことを見つめ直す時間として大切にしています。「目標をこまめに立てて、計画的にできる人になりたい」と言う杉山さん。これからも気負いすぎず、自然体で頑張ってくれることでしょう。



加藤悠さん



かわいいイラストや
すてきなコメントを
ありがとう!
これからもどんどん
送ってください。
楽しみに
待ってま〜す♪



P.N ハルばあちゃんさん



P.N スワンさん

おしゃべり 広場

皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。



●妙高市への応援派遣を読んで、消防団の方、よくぞがんばって行ってくれたと思っております。今年は水原にもいっぱい雪が積もって家では雪おろしをしました。新井小学校の屋上は3mを超えたとのこと、すごいですね。ご苦労さまでした。(50代・女性)

●今年は雪・雪・雪・・・で大変でしたね。毎日、歩道も除雪されていてとっても助かりました!(40代・女性)

●水中運動に通っています。継続することで体力の低下幅がなだらかになっているのだと思います、これからも続けたいです。(70代・女性)

●水中運動に第1回より参加しております。おかげさまで体力を維持でき、家事、農事に元気に動いており、市と関係者の方々に感謝しています。今後とも一人でも多くの方が参加されるといいですね。(60代・女性)

●先日、瓢湖がテレビ中継されていました。今年こそは瓢湖の桜を見に行きたいなと思っています。(50代・女性)

●阿賀野市桜まつりが、4月10日〜25日の期間にわたって開催されます。瓢湖の桜まつりでは、夜間ライトアップもされますので、昼間と違った美しい桜も楽しんでください。(20代・女性)

●今年は大変でしたね。(80代・女性)

●毎月楽しみに読んでいます。最後に「編集後記」を読み、につこり、ほっこり、しています。(60代・女性)

●裏表紙の一番下の欄に1か月の「人の動き」を掲載しています。集計してみると、平成22年度は転入が711人、転出が968人、平成21年度は転入が795人、転出が971人でした。転出の方が2〜3割多いようです。(20代・女性)

●阿賀野市についてほとんど知らなかった私も、広報を通して市の事業や市内の行事などを知ることができました。こづちよ写真展にも行かせていただいて、こづちよが市内だけでなく、さまざまな場所でも活躍していることを知り驚きました。これからも阿賀野市のアピールを頑張っていってほしいです。(20代・女性)

●小学生に「食」について関わってもらうのは大切だと思えます! やつぱり地元野菜が一番ですね。(10代・女性)

●市ホームページ「阿賀野市の農産物で、市内の「直売所マップ」「旬の農産物カレンダー」「地産地消マップ」を掲載しています。マップを片手に直売所などへ足を運んで、安全・安心・新鮮・おいしい農産物を手にしてみてください。

わくわくクッキング♪



3色そばろ丼

今年度は、新潟県新発田地域振興局健康福祉環境部で発行しているおいしい、簡単、ヘルシーな朝食レシピと郷土料理をわくわくクッキングで紹介します。

【朝食メニュー】

3色そばろ丼、味噌汁、りんご



【材料】(2人分)

ごはん……………400g
ツナそばろ
 ツナ缶……………小1缶
 にんじん……………1/3本(30g)
 玉ねぎ……………小1個(40g)
 砂糖、みりん、しょうゆ……………各小さじ2
卵……………2個
牛乳……………大さじ2
きゅうり……………1/2本

- ①玉ねぎ、にんじんをみじん切りにし、油をきったツナ缶と混ぜてフライパンで炒め、砂糖、みりん、しょうゆで味を調える。
- ②卵に牛乳を入れて混ぜ、熱したフライパンに入れて、スクランブルエッグにする。
- ③丼にご飯を盛り、①②とせん切りにしたきゅうりをのせて完成。(1食分の栄養価…エネルギー 573Kcal、たんぱく質 16.4g、塩分 3.1g)

♥食育メッセージ 《朝ごはん! あなたの体の目覚まし時計》

◇くらぶサークル紹介◇

レモンクッキング

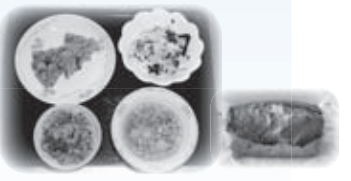
活動日: 第3月曜 午前9時~正午

場所: 水原公民館「調理室」

会費: 月1,500円程度(材料費等)

会員数: 13人 代表: 長川京子(金屋)

連絡先: 生涯学習課 ☎62-5322



★本日のメニュー★
ぎせい豆腐、きのこ海藻のサラダ、大豆とじゃが芋のスープ、パウンドケーキ

楽しい料理で健康に!

◇活動内容◇

「レモンクッキング」は、いつでも健康でいられるようにと、体にやさしいメニューを学び、楽しみながら料理作りをしているサークルです。

指導にあたる渡邊富士子先生(堤)は、栄養バランスや食材の価格を考慮して、日常の食卓に活用しやすいメニューを分かりやすく教えてくれます。

班ごとに分かれて手際よく、楽しみながら作った料理は、どれもみな、とってもおいしそうです。調理後の試食の時間も楽しみの一つで、和気あいあいとおしゃべりにも花が咲きます。

◇もっと教えて!

先生や会員の皆さんの会話の中には、料理の豆知識が盛りだくさん。「ここに来ると楽しいだけでなく、いろいろな発見があるんです」と、自分だけではマンネリ化してしまいがちな食卓のメニューが、ひと味もふた味も違ってくる楽しさがあるようです。

現在の会員はベテラン主婦が中心なので、ここに来れば、料理はもちろん、家事や子育てなどいろいろな生活の知恵を伝授してもらえるかも♪若い世代の人にもお勧めのサークルです。会員は随時募集しています。一緒に楽しくクッキングを始めませんか。



作・伊藤 将俊

もう一話、市のホームページに掲載しています。



3月11日、安田公民館でイラストレーター木原四郎さんを迎え、講演会が開催されました。テレビ収録のエピソードや取材先の風景や感じたことを描いたイラストを見ながら紹介しました。集まった聴衆は水彩画の優しいタッチに心が和みました。

スマイルキッズ

Smile Kids



渡邊 悠翔くん (1歳9か月) / 新保 (パパ政利さん・ママ明美さん)

はるちゃんは おながくに あわせて おどるのが とくい なんだよ! 「おかあさんといっしょ」や「アンパンマン」のおながくがきこえると『はるちゃんステージ』のはじまりだよ☆ ほら じょうずでしょ! みんなに ほめられるから もっと じょうずになるんだよ。ステージは まいにち あるから みんな みにきてね☆

もう一匹の家族



ココア (左)、ライヤ (中央)、ミルク (右)

“ココア”と“ミルク”は“ライヤ”ママのお腹の中にいるときからずーと一緒。だから、お散歩もお家の中でもどこでも一緒の仲良し家族よ。

3匹では手狭だろうとベッドを少し大きくしてもらっても、前に使っていた小さなベッドに体をピッタリくっつけてお昼寝しているわ。

好きな食べ物も3匹おんなじ。ササミにチクワにソーセージがだい好き♡ たまにはケンカもしちゃうけど、それもスキンシップの一環よ。さあ、今日はみんなで何して遊ぼうかしら♪

長谷川久美子さん (中央町2) 宅の家族でした



3月11日、環境と地域づくり講演会がふれあい会館で開催されました。EM (有用微生物群) を使った小学校のプール清掃など、環境にやさしい取り組みを実践している県内の4団体から発表がありました。

市内見て歩記のコーナー等で紹介しきれなかった写真や出来事を紹介します。

取材カメラは見た!

